

【基調講演】 心不全一診断と治療~最近の進歩~

大阪急性期・総合医療センター 心臓内科主任部長 山田 貴久

心不全では、心臓のポンプの働きが悪くなり、息切れやむくみなどの症状 により、日常生活の活動が難しくなります。我が国では2025年には4人に 1人が75歳以上という超高齢社会が到来します。心不全の有病率は高齢化 とともに増えますので、今後その数が急増すると予想されております。本講 座ではこの心不全の診断と治療に関して、最近の進歩も交えてお話させて頂 きます。

森ノ宮医療大学×大阪急性期・総合医療センター

予防・治療から社会復帰へのケア―最近の進歩-

平成29年度 第1回

「心不全」

【日時】 2017年6月18日(日)

13 時 30 分~15 時 30 分

(受付13時~)

【場所】 森ノ宮医療大学

【定員】 100 名 申込不要 無料

【問合せ】 🗗 06-6616-6911(代)

0

地下鉄中央線コスモスクエア駅下車 ②番出口

森ノ宮医療大学×大阪急性期・総合医療センター 連携事業

今後の予定

第2回 子宮がん・卵巣がん 9月17日(日)

第3回 高齢者の耳鼻科疾患 10月29日(日)

想いのすべてを、医療の力に。

保健医療学部

大学院

看護学科 理学療法学科 作業療法学科

臨床検査学科 鍼灸学科

保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程 助産学専攻科【1年課程】

〒559-8611 大阪市住之江区南港北 1-26-16 【TEL】06-6616-6911

【URL】 http://www.morinomiya-u.ac.jp

司会

森ノ宮医療大学 学長 荻原 俊男

通算

第 16 回

森ノ宮医療大学は、大阪市健康 増進計画「すこやか大阪 21」の趙

専攻科